

皆様あけましておめでとうございます。

今年は、年初から天候に恵まれ快晴の日々が続いております。清々しい気分で新年を迎えられたことと思います。昨今は“平成最後の～”が枕詞となっておりますが、元号が変わるということは大変、感慨深いことと思います。平成の30年間を振り返っても僅か30年と言いながら実に多くのことが起こりました。鉄関連で申しますと、2000年代には中国の鉄鋼ブームがありました。鉄が鉄を呼ぶということで、我が国もその恩恵を受けました。それからリーマンショックがあり、また中国の過剰生産問題があり大きな鉄鋼不況をもたらしました。現在、ようやく中国の生産能力調整はほぼ完了しましたが、今後も予断を許せない状況ですので引き続き注視していきたいと思っております。

当然ながら新しい元号になって何が起きるのかわからないわけですが、気持ちを引き締めていかなければならないと思っております。昨年のいろいろな方々の新年挨拶では日本経済のみならず世界の経済は堅調であると言っておりました。米国のトランプ大統領の通商政策が景気に与える影響は如何ということで懸念材料でしたが、現実では堅調に経済が推移してきたということだったと思っております。一年が経過して、若干、暗雲が立ち込めていると言っているのではないかと思います。もちろん通商問題は大きな問題ですが、個人的にはお金が絡む話というのはどこかで妥協できる話だと思っております。現在の米中間の対立というのは、先端技術の問題にしても安全保障の問題でも体制と体制の

Hegemony 争いですので、トランプさんがもし再選を果たさなくても次の政権でも続くのではないかと懸念をもちしております。政治的にも社会的にも経済的にも緊張感が増す時代を迎えるのではないかと思います。

さて鉄鋼を巡る昨今の状況を見ておりますと少し厳しい状況になっていると思っております。我々にとって重要なアジアのマーケット、中国の国内マーケットは大きく下方修正されつつあります。アジアのマーケットではホットコイルの価格が数ヶ月の間に100ドル超下がりました。600ドル前後から現在は500ドルを切る状況になっています。中国国内も同様に下げに転じております。米国でもトランプさんの保護政策に守られて突出して高いマーケットがありましたが現在は下がっております。調整局面なのか、構造的な問題なのかわかりませんが、間違いなく世界的に下方に向かっております。

現在のところ我が国の鉄鋼市況は堅調です。アジア諸国等に比べてタイト感がありますし、価格自体も大きくは下がっておりません。しかし楽観は許されないと思っております。我々が期待していたオリンピックによる効果、需要を底上げした効果は確かに大きかったと思っておりますが、オリンピックは2020年なので2019年後半には需要創出効果は無くなるという方もいらっしゃると思います。いずれにしろ段々と剥げ落ちてくるということも考えなければなりません。

日本の国内マーケットは堅調であると言いながら、海外のマーケットが悪くなるということがいずれ日本に波及してきます。いつになるのかわかりませんが過去の経験からも間違いなく影響があります。新年早々、暗い話になりますが、決して楽観は許されないということです。

昨年末頃、業界の方々は **Cautiously Optimistic** と言っておりました。どちらに力点を置くのかで大分違うのですが、楽観的だけど注意しなければならないというのか、注意しつつも楽観的であるべきというのか、受け手によって感覚は変わります。私自身は **Cautiously** に力点を置くべき年だと思います。しかしながら過度に悲観的になる必要はないと思います。“景気”の“気”は気配の“気”でしょうが、我々の気持ちが前向きであれば景気も上向くという楽観性も一緒のことだと思いますし、良いうちに次の手立てを打つ、例えば設備投資やコスト削減など前向きに進めていくべきだろうと思います。

鉄スクラップについては資源の有効利用、環境負荷の観点から世界的に戦略物質として重要視されております。私は新日鐵住金にいますが、高炉の鉄もライフサイクルで評価すると CO₂ の発生という意味では電炉鋼とニュートラルであると ISO の規格で認められております。いずれにしろ高炉であれ電炉であれ、鉄スクラップをどう使うのかは大きな課題です。普電工の明賀会長も仰っておりましたが、我々使用サイドとしては基本的に高品位の鉄スクラップを効率良く集めて高級鋼を造る、より高品位の鋼材を造る技術の開発が極めて重要だと思っておりますし、流通の方々には分別・回収を通じて効率的に品位の高い鉄スクラップを供給していただきたいと思います。鉄スクラップの重要性は今後、益々高まってくると思いますので、日本鉄リサイクル工業会様とは連携させていただき前向きに進めていきたいと思っておりますので御協力のほどよろしくお願い致します。

最後になりますが、皆様方にとりまして今年一年が良い年となりますよう祈念いたしまして挨拶を終えたいと思います。ありがとうございました。